令和８年度 １１月号　　令和８年１０月３０日

横浜市立新石川小学校

学校だより

【学校教育目標】
豊かなかかわりを通して
ともに高め合い 主体的に取り組む子

学校 HP へはこちらの QR コードから→
TEL 911-6281　FAX 912-4892

「よこ」ではなく「たて」にほめる

校 長　岡崎 恵子

中庭の柿の木がたわわに実っています。「実りの秋」、10 月 25 日に開催した「新小全力運動会」では、４月からの子どもたちの成長がたくさん見られました。ある６年生は、最高学年として下級生に自分から関わってよりよい学校をつくっていきたいという思いをもって、４月から歩んできました。その積み重ねにより、運動会では応援団として声の限りに応援し、下級生をリードしながら一丸となる応援ができました。また、ある４年生は、縄跳びが苦手で演技が嫌で嫌でたまらなかったけれど、約一か月間、毎日練習を重ね、運動会当日は曲に合わせてリズミカルに跳べたそうです。そして、今では縄跳びが大好きになったそうです。

‘‘「よこ」ではなく「たて」にほめる‘‘という話があります。「よこ」にほめるとは、人と比べてほめることです。例えば「○○さんより上手にできたね。」「○○さんより早かったね。」などです。それに対して、「たて」にほめるとは、その子どもの過去と比べて何が伸びたかを伝えることです。例えば「４月から頑張ってきたことが、できるようになったね。」「夏休みから～の力を伸ばしているね。」といった子どもの努力したことや、達成したこと、頑張っていることなどを伝えることです。「たて」にほめるには、その子を「点ではなく線で」、つまり継続してみていることが必要です。ですから「たて」にほめるということは「あなたのことをいつも見守っていますよ。」というあたたかいメッセージにもなります。

全校行事運動会を終え、どの教室でも、できたという結果だけではなく、できるようになるまでの過程や、できなかったことでもどこまで伸びたかなどを振り返っています。子どもの「次も頑張ろう」という気持ちの高まりにつなげています。「よこ」ではなく「たて」にほめる…ぜひ、ご家庭でもお子さんと一緒に振り返る時間を大切にしてお過ごしください。

全校で「新小全力運動会」をつくり上げた子どもたち。これからは、来年度の創立 40 周年に向かって進んでいきます。子ども実行委員を中心に決定した、子どもスローガン「40 年の歴史に感謝をこめて、新小のバトンを未来へつなげよう」のもと、航空写真撮影、記念誌づくり、植樹など 40 周年でやりたいことのアイデアが数多く上がっています。「子どもの声」を大切に、10 年に一度の周年行事を大切につくり上げていきます。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【お知らせ】
・　11 月４日（水）に創立 40 周年記念航空写真を撮影します。PTA・保護者の皆様でご参加を希望の方は、すぐーるで配信する申込案内にそってお申込みください。全校に航空写真の図案を応募したなかから、「虹・クローバー・つばめ」を取り入れた２年生の案が採用されました。虹とクローバーが幸せと 40 年、毎年学校に来るつばめは自分たちと同じく新小が大好きという思いを込めたそうです。